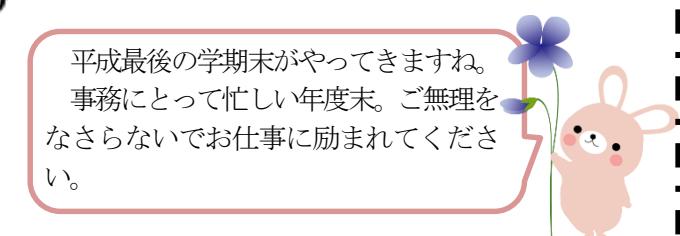


大事協だよい

大島地区公立小・中学校
事務職員協会 研修部
第 64 号
2019 年 2 月 22 日発行



平成最後の学期末がやってきますね。
事務にとって忙しい年度末。ご無理を
なさらないでお仕事に励まれてください。



«各地区からのおたよい»

今回は、①伊仙町、②奄美市東部ブロックから原稿を
いただきましたので紹介します。

また、支援室よりもいただきましたので、ご覧ください。

伊仙町事務職員会の紹介
伊仙町立犬田布中学校 田之頭 愛

こんにちは。伊仙町事務職員会です。

本町には、小学校8校と中学校3校があり、そのうち
小学校6校、中学校3校の計9名で活動しています。

支援室では、諸手当認定や例月報告・旅費請求書等の
相互点検、備品の共同入札事務、広報誌作成等を行
っています。また、町研修会では、特殊事例の発表、町
費事務の各種様式の検討、自由なテーマでの個人研究レ
ポート発表等でスキルアップに努めています。

12月に管外研修を行い、県立楠隼中高一貫教育校と
県立鹿屋養護学校に伺いました。事務長配置下における
事務職員の取組、また、県立校等の事務処理の在り方や
職務内容について貴重なお話を聞くことができ、大変勉
強になりました。

徳之島の南部に位置する伊仙町は、喜念浜から昇る朝
日と、犬田布岬へ沈む夕日がとても美しいです。海がき
らきらと輝いています。冬には、大きな鯨を近くで見る
こともできます。元気なお年寄りが多く自然豊かなこの
町で、皆で力を合わせて頑張ります。



«新規採用者の声»

伊仙町立犬田布小学校
穂積 かおり

新採で伊仙町立犬田布小学校に赴任してから1年が過ぎようとしています。

徳之島出身の穂積かおりと申します。

教育現場での仕事は初めてで、4月当初は何か手を付けて良いのか分からぬ状況の中、支援室の先生方の丁寧なアドバイスに心強さを頂き、無我夢中で過ごした記憶が鮮明にあります。本校は8名の転入者がありましたが、年度当初の様々な諸手当認定事務からデータ処理の仕方、9月の台風24号でライフラインが復旧しない中での協力態勢など若々しく活気あふれる支援室の先生方には大変感謝しております。今年の犬田布小学校は、公開研究会授業があり町PTA連絡協議会担当事務局等、行事が盛りだくさんの年でしたが、職員のみなさんが何事にも全力で取り組む姿勢を見て感銘を受け、教育現場で働く楽しさを実感している日々です。年度末が目の前に迫っていますが、気を抜くこと無く正確且つ迅速な事務処理を行って初任を終えたいと思ってます。



名瀬東部地区事務職員会
奄美市立小湊小学校 海江田 賀央

皆さん、こんにちは。名瀬東部地区事務職員会です。
名瀬東部地区は小学校が4校、中学校が3校で（内、
小中併設校が2校）、5名の事務職員で構成されています。
今年度は室長が入れ替わり、新しい雰囲気で支援室をスタートすることとなりました。

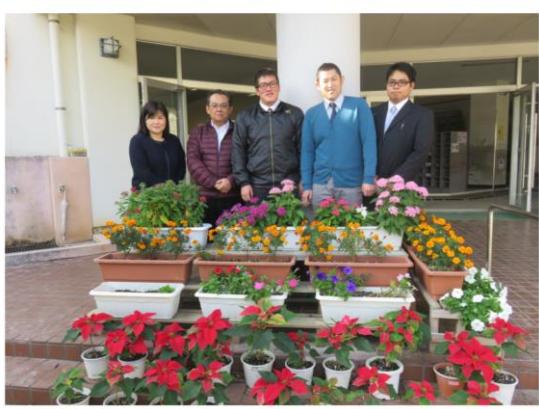
支援室は基本的に月2回の24回あり、そのうち年に
1回各校を回り自主検査補助をおこなっています。小規
模校から小中併設、大規模まである名瀬東部地区は悩み
もさまざまであり、みんなで共有しながら支援室にて解
決策を探っています。

今年度から月最初の支援室では給与実績報告書の点
検及び旅費点検を行うことになり、各校ごとの担当を輪
番制で決め、責任を持って不備・漏れがないかの確認を
しています。それぞれの学校の帳簿を全員が細かく見
ることができ資質向上を図ることができます。

また、今年は備品監査が2校あり、監査準備及び備品点検を支援室内で行いました。実際に赴くことで自分の学校でも活用できそうな備品をチェックすることも出来ました。

支援室だよりは年5回の発行を目標としており、先生たちの目に留まるように有益な情報を時期に合わせて提供しています。今年は情報提供が多くなり、発行数が増えることとなりました。

楽しみながらも事務処理に遗漏がないよう、メリハリをもって日々の業務に努めています。これからもどうぞ名瀬東部地区事務職員会をよろしくお願ひします。



よお~りよお~り

平日の業務を終えてほっと一息、と思いきや地域行事や学校行事が週末に組まれていて休む暇がない・・・。忙しい時期は特にそう思ってしまう。新採2年目の海江田です。そんな時にストレスや疲れをどうやってとろうかとあれこれ試してみました。屋仁川に繰り出してみたり、ドライブに行ったり、ずっと寝てみたり etc... しかしストレスは解消できても疲れは残っていました。そんな中やっと見つけたのが…「1人カラオケ」でした。CMやドラマでもよくある海や山に向かって叫ぶシーンを思い浮かべてください。あんな感じです。笑

叫ぶまではいきませんが楽しく歌っています。誰かといふるとみんなが知つていそうな曲をチョイスしたりして気を遣つてしまいがちなのであえて「1人」で！歌うのが好きな方是非試してくださいね。



《第3回理事会の報告》

2月15日(金)に、大島支庁で第3回理事会が開催されました。

①活動報告(総務部・研修部), 決算見込報告(会計), ②県事業評議員会報告(会長), ③今後の活動予定(総務部・研修部), 来年度概算予算(会計), 来年度役員体制, ④来年度の大事協枠の研修について, ⑤その他のことについて協議をしました。

来年度より変更点が3つあります。

- ・ 第2回地区事務研のときに行う研究事例発表について、2019年度の記録は西部と東部が担当となっていましたが、西部と瀬戸内に変更になります。2020年度以降も当番に変更があります。来年度提案します。
- ・ 地区活動費について、来年度より口座振込となります(アンケートにて口座をつくることができないと回答した2地区を除く)。振込手数料は大事協負担、7月末頃振込予定です。
- ・ 事務所より、来年度から大事協の第3回目理事会にあわせて市町村代表者連絡会を行えないかという提案がありました。この会で、年度末初めの事務について伝達等を予定しているとのことです。

締切厳守！！

【新理事の方へ】

- * 町・村・ブロック事務職員会組織表、支援室の共同実施計画書、及び市町村研修会の実施計画表を4月19日(金)までに書記へメールしてください。
- * 来年度6月発行の大事協だより65号の原稿提出市町村は、奄美市西部ブロック・宇検村です。新採の原稿については大和村も担当となっております。締切を6月12日(水)に設定しております。準備方よろしくお願ひします。



- * 今回、奄美市住用ブロックが原稿集約をしてくださいました。また、伊仙町・奄美市東部ブロックから原稿をいただきました。ありがとうございました。
- * 平成30年度も大事協だよりの作成にご協力いただき、ありがとうございました。来年度もご協力よろしくお願ひします。
- * 春の訪れとともに、皆様に幸せが訪れますようお祈りいたしております。

